

石産協通信

sekisankyo tsuushin

第33号

発行日:2014年3月15日(隔月15日発行)



一般社団法人
日本石材産業協会
The Japan Stone Industry Association

東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル2階
Tel.03-3251-7671 Fax.03-3251-7681
http://www.japan-stone.org/
企画・編集・発行:広報委員会

「安心」の代名詞

——そんな石産協をめざそう

い ぼ かつ ゆき
(社)日本石材産業協会 会長 射場一之

人は、メリット(得)を考えて商品やサービスを購入します。食品や日用雑貨でも「あっちのスーパーの方が安い」「こっちの方がポイントがつく」と、少しでも自分が得するように行動します。

しかし、人によって「得」の考え方は違います。

「少しでも安ければ得だ」と感じる人もいれば「値が張っても、質が良い物の方が得だ」と感じる人もいます。

考え方は違って、いずれにしても多くの人は「得」を求めています。

人は、購入するメリットは自然に考えます。商品やサービスを購入する事で得られるもの、今の生活と変わる事を想像するなど、自分の得を考えています。それと同時に、得を求めると、自分のデメリット(損)にも敏感になります。そのため、人は購入した際のデメリットも絶えず頭の中にあると言われています。

しかし多くの人は、購入しなかった際に起こるデメリットを考えられていないのではないのでしょうか。得する事を考え、損する事を嫌う人が、お墓を建てないデメリットを考える事をしないのです。お墓を建てなかった事で、損する事を考えていないのです。

お墓を建てないデメリットは今の生活と変わりません。だからこそ、真にお客様の身になるということは、お墓を建てるメリットだけではなく、お墓を建てないデメリットも伝えることだと思うのです。

「お墓参りの習慣のある人生の豊かさ」や「身近に石のある暮らしのうらおい」を伝えるということは、お墓を建てることによって得られる喜びがあり、お墓を建てることによって逃れられる悲しみや苦しみがあるということを伝えると共に、裏返せば「お墓参りという習慣を持たないと、人生いかに損をするか」、「石という素材



の魅力を知らないことのもったいなさ」を伝えることでもあると思うのです。

そうすることで「お墓なんて、なくても困らないけれど、あれば毎日の生活に喜びや嬉しさが増える」と思ってもらえるのではないのでしょうか。そうすることで「日々の暮らしを本当に豊かにするためにはお墓が必要」と、いつか人々に思ってもらえるのではないのでしょうか。

それから、お叱りを受けることを承知であえて申し上げると、私は「購入するデメリットと購入しないデメリット」もお伝えしなければならぬと考えています。しかしそれは、お客様と私たち石材店が互いに最大の利益を引き出せるご提案をさせていただく、という意味です。お客さまに最大の利益があっても、自店や業界にとって利益が見込めない場合は、勇気を持ってこちらからお断りすることが必要な場合もあると思います。同時に、自店の利益が最大になっても、お客様の利益が最小になるような取引は、断固行ってはならないとも思います。

お墓が、石という素材が、真に価値のあるものならば——私はそう確信していますが——私たちが発信する情報次第で「お墓を建てよう」「石を使ってみよう」と思う人は必ず増えるはずで

石産協は、消費者と石材業に携わるすべての人を幸せにするための道具である——私はそう考えています。

お墓を建てようとする方々にとっても、石工事やモニュメントを発注しようとする方々にとっても、「安心」の代名詞が石産協となるよう、会員一人ひとりが一つひとつの仕事に真摯に真面目に取り組んでいく。そこに、石材業界の未来があるのではないのでしょうか。

事業案内 2014 3月~6月

石産協の行事はgoogleカレンダーにて公開しています。支部の活動などもご覧いただけますので是非ご活用ください。URLは石産協ホームページの最新情報からご確認いただけます。【会員限定閲覧ページ ID:2013/パスワード:2013】

3月31日(月)締切

お墓ディレクター資格更新

今年度の更新は認定番号の頭が『03』と『08』の方です。対象者へは必要書類発送済ですので期日までに手続きをお願いいたします。

4月5日(土)・6日(日)

**採石・原石、加工、関連
合同部会 福島県**

案内を同封しています。
(P3参照)

5月15日(木)

**2014年度
第1回理事会
(新旧役員合同)**

東京

6月24日(火)

第5回定時総会

定時総会案内を同封します。
出欠のご返信をお願いします。
定時総会資料は5月末ころにお送りします。

6月24日(火)・25日(水)

年次大会2014

年次大会2014リーフレットを同封しています。
多数のご参加お待ちしております。


連載

全国縦断支部紹介

高知県支部



高知市



支部長 寺尾 晴邦

■支部設立/2003年11月1日 ■人口/74万人
 男:34万人 女:40万人 ■65歳以上の人口:22万人
 ■世帯数/35万世帯 ■人口密度/105人:km²
 ■総面積/7,105km²

[県章]



●なんでもランキング/甲子園通算勝利数 全国第1位
 ●おすすめの手みやげ/“コックン馬路村”は如何でしょう
 ●都道府県トリビア/高知は南国というイメージですが、山間部では冬期スタッドレスに付け替える地域も多く自然雪スキー場もあります。また、高知県南部の地下にある四万十帯の砂岩は東海や関東にも分布があるのです。

福岡県支部



福岡市



支部長 片桐 浩史

■支部設立/2007年12月 ■人口/557万人
 男:262万人 女:295万人 ■65歳以上の人口:113万人
 ■世帯数/222万世帯 ■人口密度/1020人:km²
 ■総面積/4,979km²

[県章]



●なんでもランキング/ベットホテル軒数 全国第1位
 ●おすすめの手みやげ/“めんべい”福太郎の明太子せんべいですが、イカとタコの原材料が遥かに上回っているせんべいです。
 ●都道府県トリビア/福岡県北九州市はパンチパーマ発祥の地です。皆様もイメージしてみませんか??

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?
ストックウォーキング(ノルディックウォーキング)と博物館巡り
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?
味噌汁とコーヒー(選んだ豆60gを碾いて2分30秒で800ml)を入れる。
- Q.3 くちくせは?
思い当たりません。
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?
 好きな言葉…**思い当たりません。**
 愛読書…**科学雑誌ニュートンとナショナルジオグラフィック日本版 など**
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。
アルコール類は身体が受け付けませんが、酒席では発泡水が炭酸水を好み(パルメジャー)、エメンタールなどが好きなのです。
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介して下さい。
鯉は刺身で食します。清水鯖なども
- Q.7 おススメの観光地はどこですか。
アンパンマンミュージアム奥のやなせたかしメルヘン館、鍾乳洞内に古代の生活跡が残る龍河洞、付加帯が形成されたところを間近に見られる室戸ジオパークなど坂本龍馬関係の他にも盛りだくさんです。
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。
エンジニアか科学系研究者
- Q.9 県内の銘石を自慢して下さい。(もしくは有名な石造物)
四万十帯の砂岩製の墓石や石積みなどなど建造物も多量にありますが現在は採掘されていません。加工しやすい石なので巧みな造形が表現された狛犬なども多数ありましたが今は減り行くばかりです。
- Q.10 支部の活動を教えてください。
墓理法の勉強会、失敗からカバーした例の情報共有、既存石材団体と交流を時々
- Q.11 部員のユニークな方を紹介してください。(理由も)
高知西北域、秋葉神社の藩政時代の大名行列の名残を演じる神事“練り”の中で花形である“鳥毛とばし”を演じた会員さんが居ります。

- Q.1 最近ハマっているものはなんですか?
黒マグロアゲーム
- Q.2 必ず毎日行う事はなんですか?
最新釣り情報収集
- Q.3 くちくせは?
今日の仕事は明日に残すな!
- Q.4 趣味・好きな言葉・愛読書は?
 趣味…**釣り全般** 好きな言葉…**1番!** 愛読書…**ソナエ(vol.3購読中)**
- Q.5 好きなお酒とおつまみ(ごはんのおかず)などを教えてください。
芋焼酎と(自分で釣上げて捌いた)刺身
- Q.6 地域の特産物・おススメの一品を紹介して下さい。
豊前一粒牡蠣(期間限定:12~3月頃)
- Q.7 おススメの観光地はどこですか。
中洲のネオンで癒されてみたは?
- Q.8 もし今のお仕事でなかったらどんな職業につきたかったか教えてください。
いしゃ??
- Q.9 県内の銘石を自慢して下さい。(もしくは有名な石造物)
内垣石
- Q.10 支部の活動を教えてください。
特に活動は行っていませんが、全体会議で“九州はひとつ”をスローガンとし、支部が一致団結できたので今後の活動を考察したい。(課題)
- Q.11 部員のユニークな方を紹介してください。(理由も)
支部会員の守秘義務に関わりますので、コメントを差し控させていただきます。
- Q.12 その他
2013年九州・沖縄地区全体会議に全国各地域の会員の皆様にご出席頂き心より深く御礼申し上げます。福岡支部として素晴らしい経験となりました。様々な反省点を踏まえこれからも九州はひとつで頑張っていきたいと思っております。

新入会員紹介 (2014年2月19日現在:1280名)

<p>宮城県</p>  <p>ベルストーン(株) 会員代表:大友保男 設立:平成2年7月 業種:墓石</p>	<p>栃木県</p>  <p>有匠栄技研 会員代表:本橋昭次 設立:平成16年10月 業種:関連</p>	<p>千葉県</p>  <p>ソウテン(株)蒼天 会員代表:中村晋輔 設立:平成23年1月 業種:輸入</p>	<p>千葉県</p>  <p>有ノースウエスト 会員代表:石川桂 設立:平成13年6月 業種:輸入</p>	<p>埼玉県</p> <p>瀧澤石材彫刻 会員代表:瀧澤秀樹 設立:平成10年4月 業種:墓石・加工</p>
<p>東京都</p>  <p>大東印刷工業(株) 会員代表:鈴木集一 設立:昭和23年7月 業種:関連</p>	<p>神奈川県</p>  <p>有石善 会員代表:六反征吾 設立:平成3年2月 業種:墓石</p>	<p>京都府</p>  <p>株西村石灯呂店 会員代表:西村大造 設立:江戸時代 業種:墓石・加工</p>	<p>兵庫県</p>  <p>株プレジャーライフ(お墓の普定山) 会員代表:南山大毅 設立:平成4年4月 業種:墓石・採石</p>	<p>広島県</p>  <p>有セイコーステンレス 会員代表:福田俊和 設立:平成9年3月 業種:関連</p>

部会について

部会とは、【採石原石部会】【加工部会】【輸入卸商部会】【墓石部会】【建築環境部会】【関連部会】の6部会です。入会と同時に会員各社の業種によって、部会に登録されています。また、ひとつに限らず複数の所属も可能です。


各部会の活動も活発化しており、その都度在籍の部会からご案内を差し上げております。会員の皆さまにはなかなかご紹介する機会がありませんので、今回は、6人の部会長に部会についてお伺いしました。ぜひ、部会活動に参加し、石産協から業界を盛り立てていきましょう。

*ご自身の登録部会がわからない方、業種の変更登録などは事務局までお問い合わせください。

採石・原石部会	96社	加工部会	215社
輸入卸商部会	127社	墓石部会	979社
建築環境部会	107社	関連部会	124社

所属人数：2014年2月19日現在

採石・原石部会




■部会の特徴
基本的に石材の採掘を行っていることが条件なので、規模の大小はあるが、業務の内容等部会員同士で共感できる部分が多い。比較的歴史のある会社が多く、業界の浮沈みなど貴重な経験をしている。

■2014年度活動予定
4月に福島県にて、採石に関する勉強会と、採石場の見学研修を開催。2015年3月の「石博」に参加。全国の石材を紹介し、PR活動を行う。その他、加工部会と共同で研修会・勉強会を開催。

■部会の展望
任期中は、加工部会と共同で活動を行います。中国石材の進出により減少した国産石材の需要を回復させる事。また、空洞化した採石業を活性化させる事。この2点を支援していく。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
On 部会に参加する会員が少ないので、小人数の意見での活動になってしまふ。(もっと、多くの意見を聞きたい)
Off パソコン等のデジタルが苦手!!(だれか教えてくれ~!)

加工部会




■部会の特徴
国内の石材加工のスペシャリスト達が集まる部会です。

■2014年度活動予定
4月 加工・採石原石合同部会@福島県開催(全国の石材の採掘法を学ぶ) / 6月 加工・関連合同部会 加工講習会@埼玉県開催(現場で使える加工と補修を学ぶ) / 10月 加工・採石原石合同部会@岡山県開催(原価計算、コスト計算の仕方を学ぶ)

■部会の展望
業界の5年先10年先を考え国内加工業者が将来どのように変わっていかなくてはならないかを考え、国内加工業者のブランド化をめざし、最終的には日本の石材加工の職人さんの中から人間国宝になるような人を出せるように石産協でいきたい。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
On 全国215社の加工部会の中から、国内加工をさらに良くしたい、もっと良くなりたと思う、最強のメンバー達と部会活動がしたいが、どうしたら参加してくれるか毎日考えています。加工部会、最強メンバー募集中です!
Off なんとかして腹筋を割りたい(笑)

輸入卸商部会




■部会の特徴
・年6回の部会では平均20名の部会員に参加していただき活気があります!
・部会名物「近況報告・情報交換」では部会員の皆さんが赤裸々に中国事情、日本市場等の情報交換を活発にしますので経営に生かれます!
・日中墓石交流会で多くの中国工場経営者の声を聞くことが出来ます!

■2014年度活動予定
・2月にミャンマー-石材ツアーを行い29名の方に参加いただきました。
・中国福建省崇武にて「日中墓石交流会」を夏に予定しています。

■部会の展望
海外と日本の石材業界の架け橋になれたらいいなと思います。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
On 円安、値上げ、品質低下の三重苦が今年も続きそうなこと。
Off 特にありません?

墓石部会




■部会の特徴
墓石部会の会員はすべての小売店さん約900社です。当部会では小売店さんのための活動をしています。

■2014年度活動予定
「お墓の安全性に関する検討会」では、お墓の取扱説明書を作成中です。また「安心した墓石販売の推進」では墓石契約書の雛形がまもなく完成します。「石の文化調査会」では文化財の調査・保存を進めてまいります。

■部会の展望
業界団体だからこそできることと後継者の育成を中心に活動を考えてまいります。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
On 春から来る新卒を教育すること。
Off 今年は減らそうと思っているお酒が夕方になると美味しく見えてならないこと。

建築環境部会




■部会の特徴
建築環境部会は、日本の近代建築に大理石、花崗岩の風格と美しい肌合いを、超高層ビルから一般住宅のインテリアまで幅広くこの良さを取り入れて、施工している会社の集まりです。また、公共工事など、環境石材にかかわる企業が参加しています。

■2014年度活動予定
・中国加工工場の現状調査
・据付職人の不足、高齢化対策について
・外国人技術実習生制度について
・廈門ストーンフェアへの各社参加

■部会の展望
石工事業各社が、適正な価格で受注する事を目指します。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
特にありません

関連部会



■部会の特徴
石材業界に関連する企業のグループです。石材研磨・切断機械メーカー、機械使用する研磨材メーカー、運搬機メーカー、工具店、コンピュータでの図面作成ソフト、文字作成ソフトメーカー、お墓メンテナンスなど多業種が所属しています。

■2014年度活動予定
技能勉強会、中小規模のストーンフェア、石材店に必要な資格についての勉強会、中国での加工工場の見学会など盛り沢山企画中。

■部会の展望
採石・原石、加工、関連の3部会合同勉強会実施など、関連部会だからこそ多業種とのかかわりが実現できます。石材業界の発展のために、部会内でもチーム編成し、活動していきます。

■部会長の悩み(オンとオフ1つずつお願いします)
On 上下左右温度差なく行うことのむずかしさ。部会のしっかりした基盤を作るため、少し目線をかえている会議に参加しています。
Off 先日東京出張時での大失敗。寒い寒い中、事務局にコート忘れられました。教訓! 帰る前に、忘れ物チェック!!!

採石・原石、加工、関連合同部会 in 福島

2014年4月5日(土)・6日(日)

中国石材の値上がりなどにより国産石材に関心が高まっていますが、採石業は長年の需要低下により設備の老朽化・技術者の高齢化など、問題が深刻化しています。この勉強会に参加し、各社のレベルアップと将来への展望に役立てていただきたいと思います。部会に所属していない方、非会員の方も(温泉に入りたい方も)是非ご参加ください。
⇒参加ご希望の方は同封の案内に記入のうえ、石産協事務局までお申込みください。

1日目	勉強会@磐梯熱海 ホテル華の湯
	採石業が現在抱える諸問題発表 関連業を交えての採石用工具情報交換会 海外の採掘事情紹介 など
2日目	丁場見学『福島の石を応援しよう!』
	・滝根みかげ(株)イシフクフタバ) ・浮金(株)石の協栄)

お墓ディレクターNEWS

“散骨は、すべきでない”

2014年2月20日(木)・21日(金)

『第4回お墓ディレクター1級取得者研修会』[in東京]

全国の供養業界が注目していたであろう“散骨は、すべきでない(講談社出版)”著者・長澤宏昌氏による講演で幕を開け、考古学の観点からみる埋葬の歴史や僧侶の立場からも分かり易くご講演いただきました。第2部は三上貴康・小野純子両氏から「1級ディレクターとしての実際の取組み」についてお話いただきました。第3部では“お墓の価値や大切さをどう伝えていくか”をグループディスカッション形式で行い、1級取得者らしい熱心な意見が飛び交い1日目は終了しました。

2日目は東京都が進める樹林墓地「都立小平霊園」と、バラ咲くガーデニング霊園「花小金井ふれあいパーク」を視察。両日とも参加者にとって大変刺激のある充実した研修会となりました。今後も研修内容等を十分に討議し開催していく予定ですので次回も多くの1級ディレクターのご参加をお待ちしております。[お墓ディレクター委員会 田中透]



グループディスカッション



長澤宏昌氏



雪で覆われた樹林墓地



バラ咲くガーデニング霊園

報告 埼玉県支部10周年記念式典
2014年1月22日(水)

埼玉県支部のこれまでの10年を祝い、これからの10年に期待を寄せる記念式典となりました。冒頭で、阿部支部長は「次の10年に向けて」と題し力強い宣言をされましたので下記にまとめます。

講演では水野森水師が琵琶演奏を披露され、続いて石田祐寛師が「懺悔と報恩」というテーマで人間の煩惱や報恩の精神を説かれ、参加者は真剣な眼差しで見聞きし、充実した式典となりました。[広報委員会 中村裕貴]



「次の10年に向けて」 埼玉県支部長 阿部勉
宣言：埼玉県支部は支部活動の規範となることを目指します。

行動目標

- ① 一般消費者に対し(社)日本石材産業協会の認知度をあげるよう活動を続けます。
- ② 県内の墓地の近代化のための調査と啓蒙活動を続けます。
- ③ 次世代を担う後継者の育成を行います。

お知らせ いよいよ、消費者への
情報提供を目的とした
ホームページが開局します。

「いい石材店選びこそ、納得のいくお墓づくりへの近道」をサブタイトルにした一般のお客様向けホームページが3月24日に開局予定です。石産協へ届く消費者の声をベ-



ースに設計した、お墓作りのノウハウ満載のサイトです。会員がリンクできるバナーも作りましたので、後日メールでお送りいたします。このサイトを利用して、「石産協とお墓ディレクター」の認知度を上げていきたいと考えています。どうぞ期待!! [終わりなき広報委員会が根性入れて制作に携わりました。]

「消費者の考える葬儀と埋葬のかたち」
シンポジウムにパネラーとして
井口直前会長が参加

2014年2月7日(金) (財)日本消費者協会 主催



(財)日本消費者協会では、1983年から葬儀の実態と消費者の葬儀に対する意識調査「葬儀についてのアンケート調査」(3年毎実施)を行っております。本年度は、10回目当たり、調査結果の発表に合わせ、消費者がそれぞれの立場で葬儀や埋葬を考えるきっかけ作りのためのシンポジウムが開催されました。

(財)日本消費者協会が定期的に行う調査結果発表ということもあり多数の方が来場されましたが、あまりの来場者の多さに会場変更がなされるというハプニングが起こる盛況ぶりでした。

当日は、葬儀・埋葬に関する最新情報の提供を目的として葬祭・墓石・宗教の各代表が出席し、墓石業界からは、井口健二直前会長が業界代表という立場で講演を行いました。石産協は『お墓物語』の発行を通し、お墓参りの大切さを訴えていることに興味を示したマスコミ関係者は、講演終了後、数珠つなぎとなって井口直前会長に質問をしている姿が印象的でした。[広報委員会]

事務局からのお知らせ

会員の皆さまへ…4月1日より新年度が始まります。年会費の請求は6月27日(金)ご指定口座からの一括引落しです。請求書は5月末頃にお送りいたします。お届けご住所や引落口座など変更のある方は至急事務局までお知らせください。

編集後記 [広報委員会 上野國光]

消費者協会シンポジウムの後日談。この内容を会場に来ていた朝日新聞社が2月23日(日)の朝刊で取り上げました。その結果事務局では、翌日のお墓相談のフリーダイヤルが鳴りやまず、全国版新聞の影響力の大きさに驚くと同時に、マスコミへの更なるアプローチの必要性を感じました。会員の皆さま、石産協アピールにぜひご協力をお願いします。

石産協事務局【広報委員会】宛
情報は E-mail office@japan-stone.org
Fax. 03-3251-7681

お待ちしております!